

特別アピール（案）

東日本大震災の難局を乗り越え、力を合わせて企業を守り、 日本経済・社会の復興に寄与していくこう！

三月十一日に起きた東日本大震災は巨大な津波を伴ない、広範囲にわたりはかりしれない被害を及ぼしました。さらに福島第一原子力発電所の重大事故は、未だ終息の目途が立たず、予断を許さない厳しい事態です。被災地同友会の仲間の皆様、および岐阜同友会会員企業の皆様の中にも、取引先やご家族などに被災された方もいらっしゃいます。そうした被災された皆様と関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

地震発生直後より、中小企業家同友会としては全国の仲間と共に、いち早く救援物資の供給体制と義援金を募り、被災地同友会を支援、激励する活動を進めました。救援物資については実に多数の、また迅速なご協力をいただき、被災地の緊急物資として役立ててきました。また、義援金は一億一千四百一四万八千十七円に上り、被災地同友会のみなさまの手によって、仲間の会員企業の復興、ならびに被災地域の様々な支援に役立てつつあります。ご協力に厚く感謝いたします。

今回の大地震は被災地域だけでなく経済・社会的な影響が全国的に広がり、先行きが見通せない中にあります。そして、今後、日本の経済・社会は大きな転換を余儀なくされることとなるでしょう。しかし、私たち企業家はこのような時にあっても企業家精神を發揮し、自社の営業と雇用を守り、乗り切っていくことが求められています。同友会においては日々の学びと仲間意識の真価が問われることもあります。みなさんで力を合わせ、同友会活動に磨きをかけ、この難局を乗り越えて、被災地支援と日本経済・社会の復興に寄与すべく、力をつくしていきましょう。